

主な提出書類一覧表

区 分		提 出 す る 書 類
在 学 中	☆ 修学資金の貸付を希望するとき	①修学資金貸付申請書(様式第1号) ②学校長の推せん書(様式第2号) ③修学資金貸付応募理由書(参考様式第6号) ④連帯保証人の所得証明書 ※申請書提出時点で発行できる最新のもの
	☆ 休学・復学又は停学の処分を受けたとき	①(退学・休学・復学・停学)届(参考様式第3号)
	☆ 退学したとき	①(退学・休学・復学・停学)届(参考様式第3号) ②修学資金償還明細書(様式第6号)
	☆ 保証人の住所若しくは氏名に変更があったとき	①保証人住所・氏名等変更届(参考様式第2号)
	☆ 保証人が死亡若しくは破産の宣告を受けたとき	①保証人変更願(様式第3号) ②変更後の保証人の印鑑証明書
	☆ 住所・氏名等が変更になったとき	①住所氏名変更届(参考様式第1号) ②添付書類 住所変更 → 住民票 氏名変更 → 戸籍抄本
卒 業 時	☆ 卒業後、さらに他種の看護職の免許を取得するため、学校養成所に進学したとき	①修学資金償還猶予申請書(様式第8号) ②進学することがわかる書類 ※②進学したことがわかる書類(在学証明書等)は申請後取得した時点で提出
	☆ 卒業後、対象施設に就業したとき	①修学資金償還猶予申請書(様式第8号) ②対象施設の内定通知 ③県の指定医療施設であることを確認できる証明書 ※県条例第11条第1項第1号イ(5)に該当する場合など (以下の2種類は申請後に取得して提出) ③業務従事届(様式第10号)※従事した日から7日以内 ④免許証又は登録済証明書の写し※申請後取得した時点
	※ 貸付けを受けた方全員	①修学資金償還明細書(様式第6号)
償 還 期 間 中	☆ 届出された償還の開始が卒業の翌々年度以降となるとき	①特定地域看護師確保対策修学資金貸与者調査票 (参考様式第7号)

区分		提出する書類
償還猶予中	☆ 毎年4月1日現在の状況 (卒業の翌年4月から提出)	①就業状況届(様式第12号)
	☆ 住所・氏名等が変更になったとき	①住所氏名変更届(参考様式1号) ②添付書類 住所変更 → 住民票 氏名変更 → 戸籍抄本
	☆ 従事先を変更したとき	①業務従事届(様式10号) ②就業証明書(様式11号)
	☆ 保証人の住所若しくは氏名に 変更があったとき	①保証人住所・氏名等変更届(参考様式2号)
	☆ 保証人が死亡若しくは破産の 宣告を受けたとき	①保証人変更願(様式3号) ②変更後の保証人の印鑑証明書
	☆ 出産・育児休業により一時業務 を中断するとき	①修学資金償還猶予申請書(様式第8号) ②産前産後休業・育児休業証明書(参考様式第5号) ③母子手帳の写し(出産日がわかるもの) ※復職時点で①、②(改めて対象施設から証明を受けたもの)及び③ を用意の上、改めて猶予申請を届け出いただく必要があります。
償還免除	☆ 病気等でやむを得ず一時業務を 中断するとき	①修学資金償還猶予申請書(様式第8号) ②休職証明書(参考様式第4号) ③離職届(様式第13号)※離職が伴った場合 ④病気等にかかる診断書等 ※復職時点で①及び②(改めて対象施設から証明を受けたもの)を 用意の上、改めて猶予申請を届け出いただく必要があります。
	☆ 卒業後に受験できる免許を取得し、 直ちに対象施設に就業したのち継続して5年以上業務に従事した時(全額免除)	①修学資金償還免除申請書(様式9号) ②就業証明書(様式11号)
	☆ 卒業した養成施設に係る免許を取得し、 直ちに対象施設に就業したのち貸付を受けた期間に 相当する期間以上業務に従事した時(一部免除)	①修学資金償還免除申請書(様式9号) ②就業証明書(様式11号) ③修学資金償還方法変更承認申請書(様式第7号) ※免除金額を計算する必要があるため、事前に『12 連絡先』の担当 へ御相談ください。

本手続きは、申請事由が生じた際に当県あて速やかに届出いただくものとなりますので、ご自身の判断により適切にご対応願います。

事業に関し、頻繁に頂戴する御質問や制度の内容についてまとめたQ&A、各種様式記載例等を県医療人材対策室のHPに掲載しておりますので、その他不明な点等がある場合は以下のHPを参照願います。

URL : <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/iryoujinzai/kango004-kango-syuugakusikin.html>

検索ワード：宮城県看護学生修学資金貸付事業